

目標達成計画

作成日：令和 2 年 1 月16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	町内会への参加はしているが、町内会行事については入居者の全体のADLの低下が進み、思うように参加できなくなっている。	町内会の行事に入居者様とともに参加できる。	比較的年齢の若い方が最近入所されたので選手交代すべき人員の選定にあたる。また車椅子の利用で歩けない方も参加していただく。	3ヶ月
2	13	外部研修に対し、職員が積極的ではない。	比較的若い職員に参加を進め、内部研修については予定通りに参加できるようにしていく。	内部研修について年間計画表を作成し、月ごとに設定していく。	6ヶ月
3	22	管理者や職員が変わり、以前いた方の情報がわかりにくい	施設が懐かしい思い出の場所として記憶に残ってもらえるよう季節の代わりめなどにお便りを出していく。	最低でもここ半年内での移動はないので家族との絆をこれから深めていく。	12ヶ月
4	28	柔軟な対応とはいえ、できることが限られている。外出にしても介護タクシーが使用できないなどもっと行政が幅広く対応して下さるといい。	年に数回、季節の良いときなどに外出が気軽にできる	外出するための移動手段の確保を比較対象化して負担の少ないものを選定していく。 又は外出できない方へは出前やボランティアなど施設に来ていただけるように各方面に働きかけを行う。	6ヶ月
5	50	紛失や盗難、本人の管理能力の低下など管理が難しい	小銭程度で買える楽しみをもってもらおう。外出レクなどで同じ金額を入居者様に持ってもらい、その中で買い物を楽しんでいただく。	ご家族了承の上、お小遣いの立て替えで買い物を楽しんでいただく。決められた範囲の中で計画的に買い物ができる経験を積んでいただく。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。